

2023年5月27日（土）に**ヤングボランティア育成事業「U-18 ボランティア Action！」**を開催しました！

共通カリキュラムのテーマは「同世代が主役のボランティアを知ろう！」

ボランティア活動に興味をもつ県内の中学生・高校生64人（会場受講 51人 / オンライン受講 13人）が参加し、みなさん熱心に耳を傾けていました。



カリキュラム前半は、Brailles（ブレイリーズ）の小汲 唯奈さんと山中 麻里江さんによる講演。

Braillesは、視覚障害の有無にかかわらず誰もが自分の意思で自由に選択し、未来に一步踏み出せる社会にしたいというモットーで活動している学生団体です。

（公式Instagramはこちら：@brailles\_ym）

後半は、茨城県教育委員会 生涯学習課 河野 真希枝さんによる

「ボランティア活動の意義や心構え、IBARAKI ドリームバス事業について」についての講義。

2時間半のカリキュラムに参加した学生のみなさんの感想（一部）をご紹介します♪

- 
- ボランティアの見つけ方は人それぞれで、興味があることは自分から積極的に参加しようと思った
  - 障害のある方もボランティアをしていると知り、改めて意志さえあれば誰でもできる事が分かった
  - ボランティアをする側もされる側も対等であるという考え方について、助け合いとしてのボランティアの本質についていると感じた
  - ボランティアの意義について考えるのが重要で行動に移すことが大切
  - ボランティアの深い所まで知ることができてよかった
  - 視野を広げて色々な活動に関心を持っていきたい
-